

南中学校学校だより 校 長 加藤新吾

〇平成31年度 新年度がスタートしました

159名の新入生を迎えて、全校生徒499名、 教職員44名で、平成31年度が始まりました。 (年号は令和に変わりますが、年度は平成31年 度で変わりません)

始業式に臨む全校生徒の態度に感心しました。 また、生徒会による対面式ではスライドによる南 中の紹介や歓迎の歌, 伝統の応援, 部活動見学を 行いました。





生徒会長の話



伝統の応援



緊張している?1年生

○授業参観・学級懇談・学年部会総会

19日に授業参観・学級・学年懇談会を開催いた しました。多くの保護者の皆様にご参加いただき ました。ありがとうございました。5月8日(水) には、「PTA総会」を予定しています。連休明け ですが、参加のほどよろしくお願いいたします。





○開府500年の記念式典に参加

4/6の「こうふ開府 500 年記念式典」に3年生 が参加しました。代表4名による「ラーニングス ピーチ」では、今までの学習の成果を発表しまし た。また、3年生全員による合唱を披露し、素晴ら しい歌声を響かせました。





〇入学式(4/8) 新入生を迎える言葉より

中学校の3年間は、 皆さんが大人になる ための準備をする期 間です。中学校生活を 始めるに当たって,大 切にしてほしいこと を3つお話します。



○「自分を大切にする」

自分を大切にするということは、「自分に厳しく しなさい」ということです。好きなことや楽なこ とだけをやっていたら、成長はありません。勉強 や部活動に励み、中学校生活に全力を出しきるこ と。自分自身を鍛え、信頼される大人へなるため の準備をしてください。

十年後, 二十年後の自分を大切にするために, 今の自分に厳しくあってほしいと思います。

○「友達を大切にする」

中学校時代は、「生涯の友」をつくることができ る時代です。友達のことを思い遣り、喜びや悲し みを分かち合うことができる人になってほしいと 思います。そして、その「思い遣る心」を、家族や 地域の方々など、皆さんを支えてくれる多くの 方々にも分け与えてほしいと思います。

○「授業を大切にする」

中学校生活の3年間の授業時間数は約3000 時間以上です。授業に真剣に取り組み、学習を進 めてほしいと思います。学習の目的は、テストで 良い点数を取ることではありません。大切なこと は、授業で学ぶ様々なことを通して、自分をより 大きく成長させるということです。

「雨だれ石をうがつ」ということわざがありま す。「軒下から落ちるわずかな雨のしずくも長い年 月には石に穴をあけることができる」という意味 です。根気良く学習を続けてほしいと思います。

皆さん一人一人が, 南中学 校の生徒としての誇りを持 ち、本校の良き校風と伝統を 継承・発展させてくれること を期待しています。

